

令和4年度 総社市災害ボランティアセンター設置演習 開催要項

1. 目的

近年、全国各地で頻繁に災害が発生し、人々の暮らしに多大な影響を与えています。

平成30年7月豪雨災害においては、総社市も甚大な災害が発生し、本会内に総社市災害ボランティアセンターを設置し、約16,000人のボランティアが活躍しました。

この度、平成30年7月豪雨災害での災害ボランティアセンター運営の経験を踏まえ、災害ボランティア支援における各団体との連携のあり方や感染症対策などの対応についてシミュレーションし、災害ボランティアセンター機能の強化につなげることを目的に開催します。

2. 主催 社会福祉法人 総社市社会福祉協議会

3. 共催 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

4. 後援 総社市（予定）

5. 日程 令和5年1月28日（土）10：30～16：00（10：00受付）

10：00	10:30	10:35～	11:05～	11：30～	～15：00	15:00～	15:55
受付開始	開会	① 講義 (主旨説明)	② 打合わせ 会場設置	昼食	③ 演習	④ 振り返り 総括	閉会

※雨天の場合は、内容を変更し開催いたします。

6. 内容

①講義	災害発生後、何のために災害ボランティアセンターを設置するのか、その意義を知り、在り方を考える。 災害ボランティアセンターの設置構想案を基に、各班の役割や設置・運営演習に向けた共通理解を図る。
②打合せ・会場設置	各班に分かれ、それぞれの役割の確認や業務の打合せ、会場レイアウトを協議し、設営する。
③演習	仮想の被害状況から災害ボランティアセンターを開設する。 被災者役・ボランティア役等を割り振り、受付から活動、振り返りまで実践に沿った運営をめざす。 <ボランティアの活動内容> ①活動ボランティア（土のうづくり） 災害ボランティアセンターで受付やマッチングを受けた後、作原地区へ移動し、土のう作りの活動をする。 ②住民役ボランティア 被災した住民役として、被災状況に応じたボランティア等の相談を災害ボランティアセンターへ依頼する
④振り返り・総括	訓練全体の振り返りを行い、今後の取組みに活かせるよう、意見交換や情報共有を行う。

7. 会 場 総社市スポーツセンター サブアリーナ・総社市日美地区
8. 駐 車 場 総社市スポーツセンター 駐車場（下記の地図参照）
9. 参加対象 総社市ボランティアセンター運営委員、ボランティアセンター登録ボランティア、地区社協関係者 市内在住・在勤で関心のある方 等
10. 申込方法 記載の QR コードから申込をお願いいたします。
電話またはメールでの申込も可能です。
※当日の受付は、QR コードでの対応を想定しております。
11. 申込定員 25 名（活動ボランティア：20 名、住民役ボランティア 5 名）

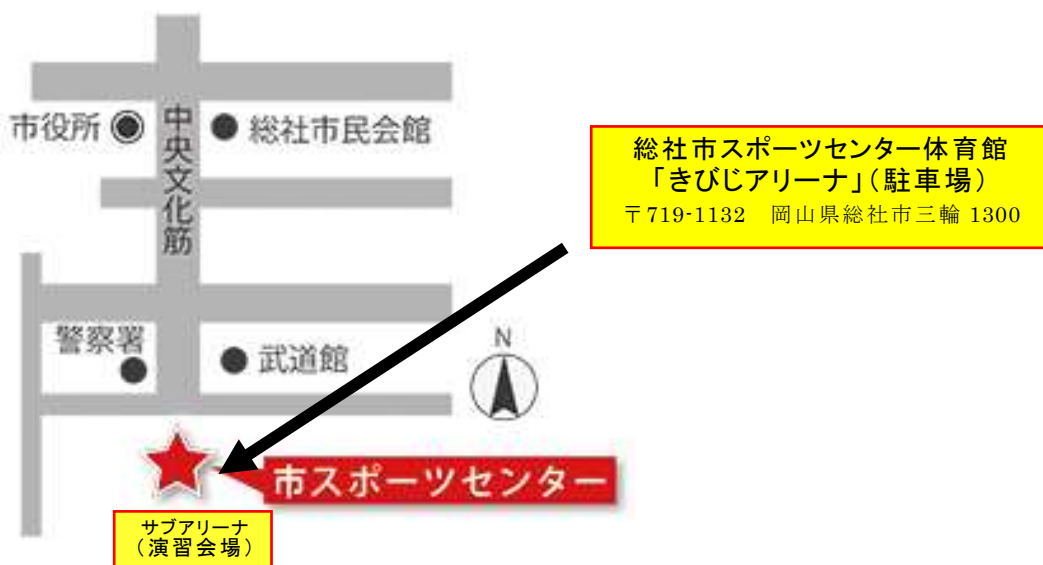


↑活動ボランティア



↑住民役ボランティア

12. 申込締切 令和 5 年 1 月 6 日（金）
13. 連 絡 先 総社市社会福祉協議会
総社市中央一丁目 1 番 3 号 総社市総合福祉センター内
(電話：9 2 - 8 5 5 2 mail：chiiki@sojasyakyo.or.jp)
14. そ の 他 昼食及び飲料は各自でご用意ください。
体育館シューズなど上履きや靴袋をご用意ください。
防寒着等防寒対策は各自でご用意ください。



< 問い合わせ・連絡先 >

社会福祉法人 総社市社会福祉協議会
総社市ボランティアセンター（石原）
〒719-1131 総社市中央一丁目 1 番 3 号 総合福祉センター内
TEL: 0 8 6 6 - 9 2 - 8 5 5 2 FAX: 0 8 6 6 - 9 4 - 0 0 8 9